

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス あいりす		
○保護者評価実施期間	R6年 11月 1日		～ R6年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11世帯	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	R6年 11月 1日		～ R6年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 1月 20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動スペースの多目的化	利用児童の年齢や体調などを考慮し各児童が安心して過ごすことが出来るよう環境の設定を行っている。 『ゆっくり落ち着いて過ごす』『お友達とたくさんおしゃべりをする』『集中して学習に取り組む』など様々な状況に合わせた活動スペースの提供を行っている。	今後も様々な状況に応じた活動スペースの提供が行えるように、利用児童や親者のニーズをうかがい、来所される児童が落ち着いて過ごすことが出来るように環境の設定を行っている。
2	外出等を通じ児童の社会性の向上を目指している。	長期休暇中や下校時刻が速いときなどに積極的に外出を行っている。外出を通じて事業所外の人と触れ合ったり、様々な体験をすることで児童の社会性の向上を目指していける支援を提供している。	長期休暇中などはいつどこに外出するのかなどを事前に予定を立て、保護者の方や利用児童にお伝えを行ったうえで今後も外出を通じて様々な経験が出来るよう支援を行っている。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	バリアフリー等にあまり対応が出来ていない。	建物が2つあり、一つの建物には手洗い場がない状況。利用児童は来所後手洗い場にて手洗いを済ませ、靴を履き替え指導訓練室に移動するような状況。建物の移動の際には段差等もありバリアフリーには対応しているとはいいがたい。	段差のある出入口やトイレに手すり等を設置するかを検討。また両建物内に手洗い場を設けるかなども検討していく。
2	地域での行事への参加があまりない。	事業所が始まって初年度ということもあり、地域との交流がまだできていない。	今後は地域の方との交流も増やしていきながら地域に根付いた福祉施設であるよう積極的に地域行事等にも参加をしていく。
3			